

平成 26 年度 厚生労働科学研究がん対策推進総合研究事業
「ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後 QOL の向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究」第二回会議

(研究代表者) 細井 創

(分担研究者) 井田孔明、大植孝治、金子安比古、上條岳彦、越永從道、康 勝好、高木正稔、滝田順子、瀧本哲也、田尻達郎、田中祐吉、手良向 聡、中川原 章、中澤温子、野崎美和子、野澤久美子、菱木知郎、檜山英三、福島 敬、福澤正洋、北條 洋、前田美穂、米田光宏、家原知子(敬称略)

日時：平成 27 年 1 月 24 日(土) 12:00~13:00

会場：慶應義塾大学医学部新教育研究棟 4 階講堂

会議次第

1. 班長あいさつ (細井)(3分)

2. 各疾患グループ対象臨床試験の進捗状況報告(各試験5分)

* 各疾患グループの発表代表者は、平成 26 年度の成果発表もしくは進捗状況をご発表ください。

1) JWITS(越永先生)

(1) 両側性腎芽腫に対する術前化学療法による臨床試験

2) JPLT(井田先生)

(1) 標準リスク群肝芽腫に対するシスプラチン単剤療法による JPLT3-S 臨床試験

3) JNBSG(田尻先生)

(1) 低リスク群神経芽腫に対する無治療経過観察

(2) 低・中間リスク群神経芽腫に対する IDRF に基づく臨床試

3. 共通部分(各5分)

1) 中央病理診断システム(北條先生)

2) 画像診断システム(野澤先生)

3) データ管理(瀧本先生)

4) フォローアップ(前田先生)

4. JCCG について(福澤先生)

5. その他